

現在地

今日は、第1学期終業式の日です。1学期の反省をすることは大切なことではありますが、もう二度と中学1年生の1学期はありません。2年生の1学期もありません。3年生の1学期も戻ってはきません。もう一度やり直せるならば、反省をして、改善点を生かしたいところですが、それはできないことなのです。

そうであれば、先のことを考えましょう。先のことを考えた方が、前向きになれるかもしれません。気分も明るくなるかもしれません。

人生80年とします。そんなことを言われても、あなたは、なかなか考えることがむずかしいかもしれません。自分の人生における「現在地」を確認してみましょう。12歳から15歳ですから、あなたの人生は、まだまだこれからです。まだ、何も決まってはいません。あなたの人生を決めることができるのは、あなただけです。

さて、1年生のあなたは、どうしますか。今、やるべきことは何ですか。勉強ですか。なぜ、勉強をするのですか。高校に入るためですか。テストがあるからですか。成績が出るからですか。今のあなたは、勉強をしなくてはならない状況（じょうきょう）に追い込まれています。では、高校がなかったら、テストがなかったら、どうしますか。勉強をやめますか。きっとやめないと思います。人は、学びたいものです。誰でも勉強ができるようになりたいのではないのでしょうか。もっと知りたい、わかりたい、できるようになりたいとは思いませんか。

2年生のあなたは、人生の中でも、とても大切な時期を迎（むか）えています。そのことは、もう少し後になってからわかります。今、やるべきことは何でしょうか。勉強とか部活動、生徒会活動と考えがちですが、意外（いがい）と近道よりも遠回りの方が、収穫（しゅうかく）は多いものです。自分というものを考えてはどうでしょうか。自分を大切にしていますか。自分を大切にできない人は、他の人を大切にすることはできません。「誰かのためにがんばる生徒になろう」私は、この2年生のスローガンが大好きです。

3年生のあなたは、高校進学のこと頭にあるでしょう。何と言っても、人生で最初の大きなハードルであることは確かです。このハードルは、人によって高くも低くもできます。ただし、跳び越えたときの達成感や満足感、充実感、だいぶ違ってきます。高校で人生が決まるわけではないことも事実です。だからといって、どこの高校でもいいわけではないでしょう。自分に合っているかどうかは、重要なポイントとなります。その高校に行く目的があるかどうかです。あの高校に行って、こんなことをやりたいという強い思いが、これからのあなたを支えることとなります。

あなた方よりも先に生きている者として、伝えたいことがあるとすれば、「若いうちは汗をかきなさい」ということです。苦勞をきなさい。悩みなさい。そして、楽（らく）をしてはいけないということです。楽をすればするほど、後で自分に返ってきます。それは、後悔（こうかい）あるいは涙となることもあります。

自分は、どんな人生を歩みたいのか。どんな人になりたいのか。人生80年の中で、今の自分がいる現在地を確かめて、前に進んでください。